

学校運営協議会(定時制部会)議事録

校名	府立春日丘高等学校
准校長名	磯原 健志

開催日時	令和 6年 7月 4日(木) 18:30~19:45
開催場所	大阪府立春日丘高等学校 ウィステリアホール
出席者(委員)	永野 浩二 委員、村山 綾 委員、野村 明仁 委員 片岡 誠 委員、長田 佳久 委員、上野 香代委員
出席者(学校)	磯原 健志(准校長)、杉山 翔太(首席・教務主任)、本田 知花(教諭)
傍聴者	0名
協議資料	・令和6年度学校経営計画及び学校評価 ・学校経営計画における数値の3年間の推移 ・スクールミッション・スクールポリシー ・大阪教育ゆめ基金
備考	

議題等(次第順)	
1. 准校長挨拶 2. 出席者紹介 3. 協議事項 ・学校経営計画について ・スクール・ポリシーについて ・質疑応答 4. その他	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<協議テーマの概要> ・令和6年度学校経営計画の重要事項(授業力向上、行事の精選、生活に関わる指導、キャリア教育、KTプログラムの策定、会議の精選、情報公開)について説明。 ・学校経営計画の評価指標に準じて諸々の課題の原因や改善方法を重点的に協議。	
<主な質疑応答> ・中退後の見通しが立たない生徒が0とあるが、どのような生活を送っているのか。 ⇒中退が社会の切れ目にならないように就労移行支援等に繋いでいる。 ・一人ひとり遅刻する理由がそれぞれである。個別の事情を分析しながら指導してほしい。 ⇒単純な遅刻指導ではなく、特に就労を前提として指導にしたい。時間に関する意識づけを行いたい。 ・差別やいじめについて、生じた場合の対応はどのように共有されてるか。 ⇒具体的なことを生徒へ紹介することはしていない。担任や養護教諭が相談の窓口として機能している。 ・生徒の集中を促すための工夫はどのようにされているか。 ⇒学校として確立したシステムはない。授業の大切さを意識させる取組みは行っている。 ⇒10年め研修の一貫で教科横断的な指導の研究を行った。教諭同士で交流が生まれた。 ・学校の経営計画に生徒の意見が反映される機会はあるか。 ⇒生徒会を中心に行事のあり方について議論した結果を一定反映している。 ・学校の教育目標について、策定に際して生徒が関わることはあったか。 ⇒学校運営に関しては教職員で考えていることが多い。行事については生徒の声が反映されている。	
<その他> ・大阪教育ゆめ基金について委員に紹介を行った。	

次回の会議日程	
日時	令和6年11月下旬から12月上旬 頃
会場	ウィステリアホール